

住民説明会の開催状況

- 羽田空港機能強化について、できるだけ多くの方にご理解頂けるよう、フェーズ1、フェーズ2に引き続き、オープンハウス型住民説明会を開催。
 - ※ 平成29年1月11日～5月10日、全16ヶ所で開催し、約2,300人の方々が参加。
 - ※ これまでの累計では、平成27年7月より延べ50会場111日間にわたり開催し、約1万3千人を越える方々が参加。
- これまでに説明してきた機能強化の必要性、実現方策等に加え、昨夏に策定した「環境影響等に配慮した方策」について丁寧に説明。
- 今後も、関係自治体と相談しながら、新飛行経路運航開始までの間、住民説明会の開催等を通じた丁寧な情報提供を行っていく。

説明会で寄せられた主な意見

これまでに開催した住民説明会等を通じ、内容についての住民の理解が進んできている中、最近の主な意見として、①周知の一層の強化、②環境対策、安全対策の徹底を求める声が多い。

- 周知の一層の強化
 - ・ 様々な手法での周知の強化
- 環境対策、安全対策の徹底
 - ・ 技術進歩による、将来的な陸域の環境影響の軽減
 - ・ 落下物対策の徹底
- その他
 - ・ 試験飛行の実施
 - ・ 機能強化に向けた詳細なスケジュールの提示
 - ・ 空港アクセスの改善、観光振興等



<1/14 大田区役所>